

令和6年度寄宿舎指導員5年経験者研修実施計画

宮城県教育委員会

1 目的

寄宿舎指導員としての経験を基に、専門的・実践的な研修を行い、その資質と実践力の向上を図る。

2 主催

宮城県教育委員会

3 対象

高等学校及び特別支援学校の在職経験5年経過6年目の寄宿舎指導員（過年度未受講者を含む）

【留意事項】

- (1) 県外及び私立の学校の寄宿舎指導員経験年数は当該在職期間に通算する。
- (2) 臨時的に任用された期間は、当該在職期間に通算しない。
- (3) 在職期間のうち、次に掲げる期間が引き続き1年以上ある場合は、その期間の年数（1年未満の端数があるときは、これを切り捨てた年数）当該在職期間から除算する。
 - ① 休職又は停職により現実に職務を執ることを要しない期間
 - ② 育児休業をした期間
 - ③ 配偶者同行休業等をした期間
 - ④ 職員団体の役員として専ら従事した期間
- (4) 次の者は対象者から除く。
 - ① 臨時的に任用された者
 - ② 他の任命権者が実施する当該研修に相当する研修を受けた者

4 内容

- (1) 校外研修 3日（基本研修2日、専門研修1日）
- (2) 校内研修 2日

5 校外研修

(1) 基本研修・専門研修について

5月23日（木） 会場： 総合教育センター	基本研修1	【実・寄5年研・中堅研一部合同】
	講義・演習 講義 講義 協議	生徒理解と教育相談 学校職員の服務と研修 寄宿舎指導員への期待とその役割 実践上の諸課題について
7月17日（水） 会場： 小牛田高等学園	専門研修	【寄新採研・5年研・中堅研合同】
	講義 参観 講義 協議	学校の教育活動と寄宿舎指導員への期待 授業参観及び寄宿舎・施設等の見学 寄宿舎指導員の果たすべき役割と寄宿舎での生活指導 生活指導上の諸課題について
9月11日（水） 会場： 総合教育センター	基本研修2	【実・寄5年研・中堅研合同】
	講義・演習 講義 演習	特別支援教育について 学校安全・防災教育について 学校安全・防災教育の実践について

※基本研修1（令和6年5月23日（木）実施）、専門研修（令和6年7月17日（水）実施）の協議では、各自の実践発表を基に協議を行うので、発表できるように準備する。

(2) 受講に係る留意事項

- ① この研修の受講に関する申込手続は、Mナビオンライン「受講管理システム」から、指定された期日までに、受講者が確実に行う。詳しくは、「令和6年度宮城県教職員研修計画」の「2 研修会の受講に当たって」を参照する。
- ② 総合教育センターが実施する研修については、各受講者がMナビオンライン「受講管理システム」の「研修会情報」を確認し、研修に向けた準備を行う。
- ③ 欠席について
教頭等が研修担当に電話連絡を行い、やむを得ない理由で欠席する場合、速やかに「欠席届」(センター様式第1号)を提出する。
- ④ 欠席した研修の補充等については、欠席事由や研修内容など一つ一つ異なることから、研修担当から直接指示を受ける。
- ⑤ 「延期願」(センター様式第2号)は、年度ごとに許可されるため、原則として年度始め4月の早い段階で提出する。前年度に引き続き延期する場合も、毎年4月に提出する。なお、育休や諸事情で受講できない研修(一部)が事前に分かっており、延期申請の判断に迷う場合は、総合教育センターに相談する。

6 校内研修

- (1) 校内研修は、2日実施する。1日当たりの研修時間は3時間を目安とするが、複数日に分けて実施することも可能とする。いずれの際も、あらかじめ各学校の年間計画や月間計画に組み入れるなど、計画的に実施するための措置を講じる。
- (2) 校内研修については、校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭等の指導及び助言の下、これまでの寄宿舎指導員としての経験を踏まえ、生徒指導に関する事項、学校組織の一員としての協働性に関する事項等の中で個々の課題に関する研修を設定し、年度当初に校内研修計画を作成し、実施する。

7 関係様式

校長は、校内研修報告書等を作成し、所定のルートで、提出期限までに提出する。

【所定ルート】 **県立学校** → **総合教育センター**

■寄宿舎指導員5年経験者研修に係る作成文書一覧

様式	文書名	原本保管場所	提出期限
様式1	校内研修報告書	総合教育センター	令和7年1月31日（金）

■その他様式

文書名		提出期限
センター様式第1号	欠席届	電話連絡後速やかに提出。
センター様式第2号	期日変更・延期願 ※延期者がいる場合のみ	年度始め4月の早い段階で提出。

※上記様式は、総合教育センターホームページからダウンロードし、活用すること。

※総合教育センターへの提出は「総合教育センター所長（教職研修班扱い）」宛てとする。



【様式ダウンロード】

[参考]

基本研修1の協議「実践上の諸課題について」（5月23日（木）実施）

○協議のはじめに、1人3分程度で各自の実践について発表します。「各学校の寄宿舎指導の現状と課題及び自身の実践上の悩み等」について、発表できるように準備してきてください。

令和6年度寄宿舎指導員5年経験者研修 基本研修1 協議資料

各学校の寄宿舎指導の現状と課題及び自身の実践上の悩み等

[参考]

専門研修の協議「生活指導上の諸課題について」（7月17日（水）実施）

○協議のはじめに、1人5分程度で各自の実践について発表します。次の項目1～3について、発表できるように準備してきてください。

令和6年度寄宿舎指導員5年経験者研修 専門研修 協議資料

- 1 各学校における生活指導上の課題や悩み（学校全体及び自身）。
- 2 生活指導等に関して、自分よりも経験年数が高い寄宿舎指導員に尋ねてみたいこと。または、短い寄宿舎指導員に伝えたいこと。
- 3 その他、受講者同士で話し合いたいこと。

記入例

校内研修報告書

学 校 名	〇〇〇〇〇学校	職・氏名	〇〇 ・ 〇〇 〇〇
-------	---------	------	------------

これまでの寄宿舎指導員としての経験を踏まえた個々の課題

これまでの寄宿舎指導員としての経験を踏まえた個々の課題を、具体的に記入してください。

日数	月／日 ()	指導者 職・氏名	研修形態	時間	個々の課題に関して設定した研修内容
1	4 / 2 5 (木)	校長・〇〇〇〇 教諭・□□□	講話 講義	2	・チームとしての学校 ・生徒理解について
	1 0 / 2 3 (水)	教諭・△△△△	講義	1	・保護者対応について
2	7 / 1 0 (水)	養護教諭・●●●● 教諭・■ ■ ■ ■	講義 講義・協議	1 2	・カウンセリングについて ・HUG研修会

実際に実施した期日・内容を記入してください。複数日に実施した場合は、実施した期日・内容をすべて記入してください。

注 研修形態の欄は、講話・講義・協議・実習等の区分を記入する。時間の欄には、1時間を単位として数

今年度の研修を通して身に付いたこと

主に、校内研修について、どんな学びがあったのかを具体的に記入してください。

今後の研修課題

寄宿舎指導員としての自分自身のこれからの展望を含めて、記入してください。

上記のとおり報告します。

学校名 _____ 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 校長 _____ (公印省略)